

SDGs 未来都市計画

～世界を魅了し続ける 『国際観光都市 飛騨高山』 の実現～

令和3年5月、市は国による「SDGs 未来都市」の選定を受けました。これは、SDGsの達成に向けて優れた取り組みを提案する都市として選定されたもので、令和4年5月時点で、154の都市が選定されています。

この選定を受け、「世界を魅了し続ける『国際観光都市 飛騨高山』の実現」を目指した市SDGs 未来都市計画を策定しました。日本一広い市域に広がる豊かな自然、歴史、文化、伝統、匠の技、暖かい人情など、先人たちのためめ献身的な努力により、脈々と引き継がれてきた宝を、次世代へつなぐため、取り組みを進めます。

未来都市計画の概要（2030年のあるべき姿と取り組み）

【経済】

地域特性を活かした産業が活性化し、賑わいと魅力にあふれるまち

- 観光まちづくりの推進
- 飛騨高山ブランドの強化
- 地域循環型経済の構築

【社会】

歴史・伝統が継承され、郷土への誇り、愛着が持てるまち

- 歴史・伝統の保存、継承
- 夢と誇りが持てる社会の構築
- ともに支えあふこころの構築

【環境】

自然がもたらす多様な恵みを活かすとともに、脱炭素社会に貢献するまち

- 脱炭素社会の早期実現
- 100年先の森林づくり
- 山岳資源を活かした地域活性化

